

令和4年度 大田区新空港線「蒲蒲線」整備促進区民協議会
の開催について

- 1 開催日時 令和4年12月21日（水） 14時00分～16時00分
- 2 開催場所 新蒲田一丁目複合施設（愛称：カムカム新蒲田）新蒲田 1-18-16
地下2階多目的室

- 3 参加依頼者（約300名）

【来賓】

区選出国會議員、区選出都議會議員、沿線自治体首長、同議會議長
新空港線整備会社代表取締役社長

【顧問】

大田区長、同副区長、大田区議會議長、同副議長、
交通臨海部活性化特別委員会委員長、同副委員長

【理事】

区内各地区の自治会連合会長、構成団体（東京商工会議所大田支部、
大田工業連合会、大田区商店街連合会、大田区立中学校PTA連絡協議会、
東京青年会議所大田区委員会）の長

【一般】

区内自治会町会、大田区議會議員、関係区職員、鉄道関連事業者 他

- 4 次第

- (1) 開 会 開会挨拶
- (2) 来賓紹介
- (3) 顧問紹介
- (4) 来賓挨拶
- (5) 顧問挨拶
- (6) 活動報告 鉄道・都市づくり部長
- (7) 講 演 政策研究大学院大学客員教授 岸井隆幸氏
- (8) 閉 会 閉会挨拶

大田区新空港線「蒲蒲線」 整備促進区民協議会開催のご案内

区の悲願である新空港線「蒲蒲線」は昭和57年に大田区の基本構想に位置付けられてから、平成を経て、令和になった今、大きく動き出そうとしています。

本年6月に、新空港線の整備費の内、地方負担分について東京都と合意しました。そして、9月には東急電鉄株式会社と新空港線を整備する会社である第三セクターの設立に関する協定を締結し、10月14日に羽田エアポートライン株式会社が設立されました。

新空港線を整備することで、大田区内の東西移動が便利になるだけでなく、渋谷・新宿・池袋及び埼玉県南西部へのアクセスが向上します。また、区内に大きな経済波及効果をもたらすことや、災害時の代替ルートとしての役割、ゼロカーボンシティへの貢献など様々な効果があります。

そして、新空港線は沿線のまちづくりを行う大きな契機となり、まちが賑わい、地域の活性化につながります。

今回、交通政策のエキスパートである政策研究大学院大学の岸井隆幸客員教授にご講演をしていただきます。

本協議会は、新空港線の早期実現を目的に、区民で構成する大田区新空港線「蒲蒲線」整備促進区民協議会が開催するものです。ぜひ、ご参加くださいますようお願いいたします。

●日 時 令和4年12月21日（水）14時00分～16時00分

●会 場 新蒲田一丁目複合施設（カムカム新蒲田）新蒲田 1-18-16
地下2階多目的室

●内 容 ・活動報告（これまでの経緯とこれからの予定）
・講演 政策研究大学院大学 岸井隆幸客員教授
ほか

●主 催 大田区新空港線「蒲蒲線」整備促進区民協議会

●問合せ先 大田区 鉄道・都市づくり部 鉄道・都市づくり課
新空港線・沿線整備担当 03-5744-1212